



湊屋だより

ホームページ <http://www.minoji.minatoya>

平成30年6月号
No. 43

そのままがいい。

暑い夏がやってきた。空調設備の無い湊屋には
試練と思えるけれど、意外とそうでない。

暑いけれど来店者はある。

暑いから、早々に客は帰るであろうかと思うが、
ゆっくりと時間を送る。

昔の住居は夏向きに作ってある。南風が北へと
通り抜けるようになっていて。そして、この環境に
はかき氷がよく似合う。

例えば冷房設備が無い飲食関係の店は他に
あるのか。湊屋はどこまでも狐高の店である。

そして、もう一つこの条件下においては、かき氷
がよく似合う。どうぞ、宇治金時をめざして湊屋に
来られ……。



湊屋
トビワ

湊屋でしか味わえない、
湊屋らしい催しにご参加ください。
問合せ・申込 湊屋 080-4224-3733

文化講座

日時：6月9日(土) AM10:30～

内容：森鷗外『花子』新解釈

講師：中川 満 (観光カリス)

会費：1,500円 (食事代を含む)

観光カリス

中川 満

湊屋文化講座



郷土・上祖父江出生のマダム花子

お盆を語る

日時：7月15日(日) AM11:00～

内容：伝統行事お盆について

高膳でお盆らしいお料理と

大島八重子の語り

会費：2,000円 (食事代を含む)

*限定10名様

森鷗外と
マダム花子



そして ロタン

日時：6月 9日(土) 午前10時30分
場所：湊屋倶楽部 一宮市起字堤33-1
会費：1,500円 (お食事付)

予約 080-4224-3733(湊屋倶楽部) 0586-72-3733(野の花)

駐車場が限られています。公共乗物、乗合車でお越し頂ければ幸いです。

ごほうび

愛知県登録有形文化財建造物所有者の会という団体がある。湊屋はその会のメン
バーであるからその趣旨に添って動く部分が多い。そして、その建造物の維持管理等
についての勉強会を時々主催する組織である。所有者それぞれその活用について苦慮
する部分が多い。なかでも、その運用において大きなテーマを強いられる。湊屋のよ
うに茶店として飲食の世界を展開させわがかりの利益を出しなおかつ歴史文化へ
の貢献に繋ぐ古民家はまれのように、湊屋はこの世界での規範になっている。

発足して8年。その団体から表彰を受けることになった。賞状だけであるけれど、
名誉なことである。